

■ 使いかた・お手入れなどのご相談は…

■ 修理に関するご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック 修理サービスサイト

http://panasonic.co.jp/pas/customer/ad_service.html

パナソニック お客様ご相談センター

電話  **0120-50-8729**

※ 携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■ 上記番号がご利用いただけない場合
045-929-0511

※ 通話料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～18:30 (365日)

FAX **045-938-1573**

※ 通信料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～18:30
(土・日・祝日・当社休日を除く)

- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

おぼえのため、記入されると便利です。

製造番号 (Serial No.)	万一の故障や盗難時に必要です。保証書、もしくはマルチエクスパンドユニットの天面にある製品銘板で、9桁の番号をご確認ください。 ()
----------------------	---

パナソニック株式会社
オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2013

YEFM0600302 F0913-0

Panasonic

フロントインフォテインメント CY-DF100D

取扱説明書

Panasonic®



取扱説明書

フロントインフォディスプレイ

Strada

品番 **CY-DF100D**



ご使用前に、「安全上のご注意」(P.4～7)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書および接続するナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

はじめに

取り付ける

表示の見かた

必要なとき

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
プロジェクションユニット関係		
①	 プロジェクションユニット (表示位置確認スポンジ付)	1
②	 クリーナー (コンバイナユニットにも使用)	1
コンバイナユニット関係		
③	 コンバイナユニット	1
④	 スペーサー	1
⑤	 タッピンねじ (スペーサー用: φ2 × 8 mm)	4
⑥	 両面テープ (スペーサー用: 57 × 24 mm)	1
⑦	 クロス (プロジェクション ユニットにも使用)	1
マルチエキスパンドユニット関係		
⑧	 マルチエキスパンド ユニット	1
⑨	 L字ブラケット	2
⑩	 座付きタッピンねじ (φ5 × 16 mm)	4
⑪	 座付きねじ (M5 × 6 mm)	4
⑫	 マジックテープ	2

番号	品名	数量
コード/ケーブル関係		
⑬	 プロジェクション ユニット接続コード (3 m)	1
⑭	 マルチエキスパンド ユニット接続コード (3.5 m)	1
⑮	 電源コード (3.5 m)	1
⑯	 コードクランパー	6

その他の付属品

取り付けテンプレート(大)	1
取り付けテンプレート(小)	1

主な添付品

取扱説明書(本書)	1
保証書	1

- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

もくじ

内容物の確認	2
はじめに	P.4
安全上のご注意	4
使用上のお願い	8
各部のなまえとはたらき	9
取り付ける	P.10
取り付け・配線の前に	10
作業の順序	11
取り付ける	12
コンバイナユニット/プロジェクション ユニットの取り付けかた	12
マルチエキスパンドユニットの 取り付けかた	16
配線のしかた	17
取り付け・配線を確認する	18
設定をする	19

表示の見かた P.20

表示の見かた	20
共通表示	20
一般道路走行案内表示	21
交差点案内表示	22
分岐案内表示	22
ハイウェイ案内表示	23
ETC案内表示	24
運転アドバイス案内表示	24
VICS案内表示	25
新旧ルート比較案内表示	26
到着案内表示	27

必要なとき P.28

故障かな!?	28
お手入れ	29
仕様	29
保証とアフターサービス	30

はじめに

取り付ける

表示の見かた

必要なとき

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき



 **本機はDC12 V ⊖アース車専用です**
DC24 V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
*ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

コンバイナユニット/プロジェクションユニットは、保安基準(前方視界基準など)に従って取り付ける
視界不良による事故の原因となります。

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

取り付けや配線をするとき



 **視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けられない**
交通事故やけがの原因となります。
*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでプロジェクションユニット、コンバイナユニットや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。
*ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

適合車種以外には、絶対に取り付けられない
交通事故やけがの原因となります。
適合車種については、当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。

本機を日のあたる場所に放置しない
コンバイナユニットのディスプレイに直接日光があたると虫メガネ効果により光が集光し周辺の発煙、発火の原因となります。

 **分解や改造をしない**
特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るの、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

取り付けや配線をするとき

⚠ 注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、 しっかり取り付ける

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。



マルチエキスパンドユニットは、高温になる場所*などに取り付けられない
火災や故障の原因となります。

*ヒーターの熱風などが直接あたるところ

振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

ご使用になるとき

⚠ 警告



常に、実際の交通規制に従う

交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。
ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。



運転者は走行中に角度調整をしたり*、画像や表示を注視しない
交通事故の原因となります。

*必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、
ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようご注意ください。

⚠ 注意



本機を車載用以外には、使用しない

発煙や発火、感電、けがの原因となります。

本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない
故障や火災の原因となります。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

プロジェクションユニットについて

- 布などで覆わないでください、内部温度上昇により、正常に動作しない場合があります。

ディスプレイについて

- 表示が見にくい場合は、ディスプレイの角度を調整(P.15)したり、「明るさ」や「台形補正」の調整(P.19)をしてください。
- 表面の汚れなどは、付属のクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 低温になると、画像が出ない、画像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 高温になると、画面の明るさを自動調整する場合があります。
- 本機を使用中に、疲労感、不快感などを感じた場合には、ただちに使用を中止してください。そのまま使用すると体調不良の原因となることがあります。
- 近視や遠視の方、左右の視力が異なる方や乱視の方は、眼鏡の装着などにより、視力を適切に矯正したうえで本機をご使用ください。
- 偏光サングラスを使用すると、表示が見えにくい場合があります。ご注意ください。
- 保護シートなどを貼らないでください。視認性が損なわれます。
- ディスプレイを通して直接太陽を見ないでください。
- 長期間使用しない場合は、ディスプレイを倒してください。

倒した状態



電源について

- 本機は電源ボタンがありません。エンジンをかけると自動で電源が入ります。本機の画像のみを消したいときは、接続したナビゲーションを操作して消してください。(P.19)

免責事項について

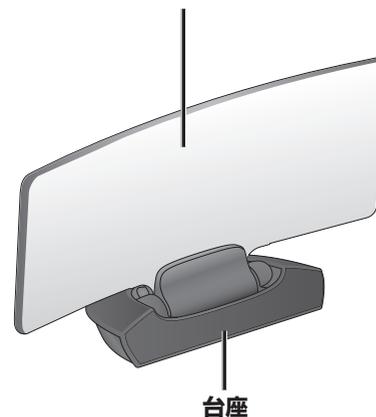
- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合

各部のなまえとはたらき

コンバイナユニット

ディスプレイ

プロジェクションユニットから投影されるナビゲーションの情報などを表示します。



プロジェクションユニット

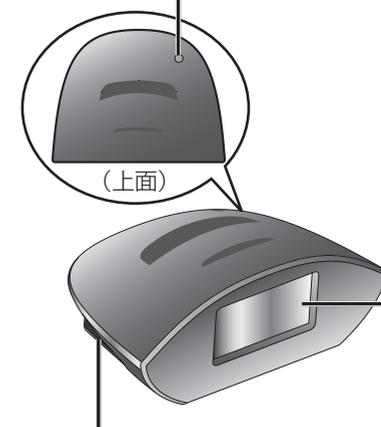
液晶パネル

ディスプレイに表示するナビゲーションの情報などを投影します。

- 液晶パネルには手を触れないでください。指紋が付着し、画質が劣化する場合があります。

照度センサー

周囲の明るさに応じてディスプレイに表示する明るさを自動で切り換えます。



プロジェクションユニット接続コード接続端子
プロジェクションユニット接続コードを接続します。

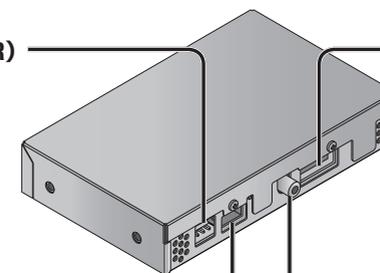
マルチエキスパンドユニット

電源コネクター(POWER)

電源コードを接続します。

プロジェクションユニット接続コード接続端子(DISPLAY)

プロジェクションユニット接続コードを接続します。



マルチエキスパンドユニット接続コード接続端子(H/U)

マルチエキスパンドユニット接続コードを接続します。

外部入力接続端子(VIDEO IN)

取り付け・配線の前に

別売のナビゲーションとの接続について

ナビゲーションによっては接続できない、またはバージョンアップが必要な場合があります。接続可能なナビゲーションとバージョンアップの方法は、当社サイト (<http://panasonic.jp/navi/>) をご覧ください。

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 接続する機器の説明書も、よくお読みください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

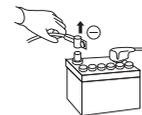
取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

お願い

- ディスプレイ表面を直接手で触らないでください。また、鋭利な工具がディスプレイにあたらぬように注意してください。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。(P.31)
- コードは、ナビゲーションの各種アンテナコード(地上デジタル、ラジオ、GPS)とは別々に配線してください。また、余ったコードは別々に束ねてください。一緒に束ねるとアンテナの受信感度が低下したり、ナビゲーションの映像・音声にノイズが入る原因となります。

作業の順序

1 バッテリーの ⊖端子を外す



2 コンバイナユニット/ プロジェクションユニット/ マルチエキスパンドユニットを 車両に取り付ける

必ず仮止めをして、取り付ける位置を確認してください。

3 各種コード/ケーブルを配線する

お願い

- ショート事故防止のため、電源コネクターへの接続は、必ず他の配線をすませてから最後に行ってください。

4 バッテリーの⊖端子をもとに戻す

お願い

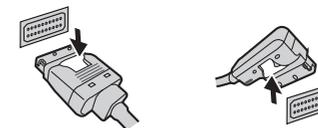
- バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。

5 取り付け・配線を確認する (P.18)

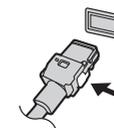
■ ロック付きコードの取り外しかた 矢印の方向に押しながら、取り外す。

- 無理に引っ張ると破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。

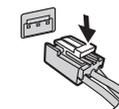
⑬ プロジェクションユニット接続コード



⑭ マルチエキスパンドユニット接続コード (マルチエキスパンドユニット側)



⑮ 電源コード



取り付ける

コンバイナユニット/プロジェクションユニットの取り付けかた

コンバイナユニット/プロジェクションユニットの取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、下記イラストのように、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。また、前面ガラスおよび側面ガラス（運転者席の左右）への取り付けは、保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

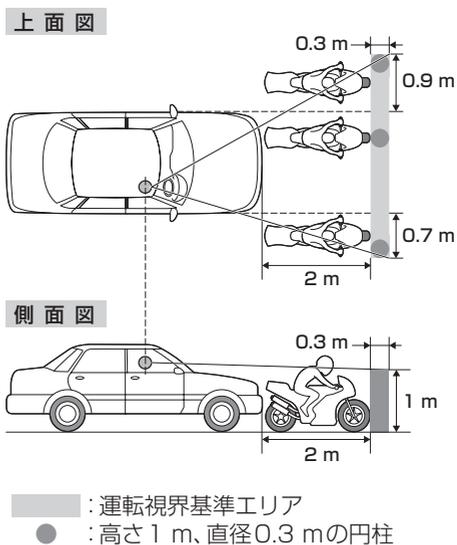
*印…道路運送車両の保安基準 第21条（運転者席）
道路運送車両の保安基準 第44条（後写鏡等）

最新の保安基準は、国土交通省のホームページをご確認ください。

前方視界について

■ 基準概要

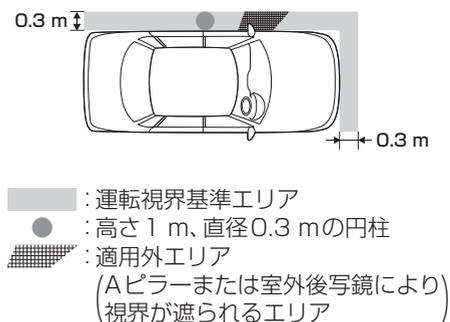
自動車の前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱（6歳児を模したものを）を鏡等を用いず直接視認できること。



直前直左視界について

■ 基準概要

自動車の前面及び左側面に接する高さ1 m、直径0.3 mの円柱（6歳児を模したものを）を直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること。



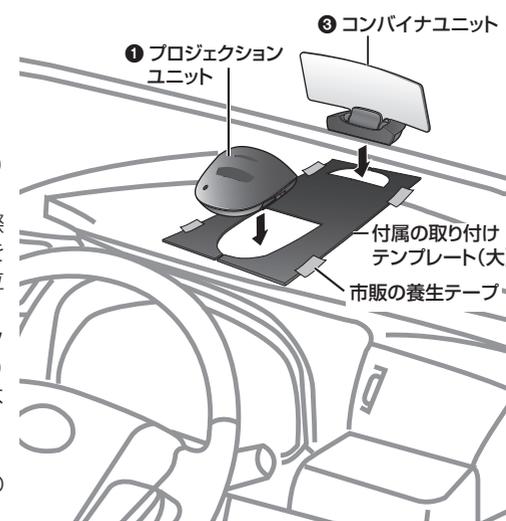
外れたり落下しないように、しっかりと固定してください。

取り付ける前に

- 設置面の汚れ（ごみ、油など）を付属のクリーナーできれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 必ずダッシュボードの平らな面にしっかり取り付け、安定させてください。
- 助手席など運転席の正面以外に取り付けしないでください。
- 仮止めして、貼り付ける位置をご確認ください。貼りなおせません。

1 取り付けテンプレート（大）を使用して、コンバイナユニットとプロジェクションユニットの取り付け位置を決める

- 運転席正面のダッシュボードに取り付けてください。
- 取り付けテンプレート（大）は、実際に運転する姿勢になるように座席を調整し、ディスプレイが見やすい位置になるところに置いてください。
- コンバイナユニットとプロジェクションユニットの底面の外形が取り付けテンプレート（大）の型に合うようにしてください。
- 置く向きに注意してください。
- 取り付け位置が決まったら、市販の養生テープで仮止めしてください。



次ページへ続く

取り付ける

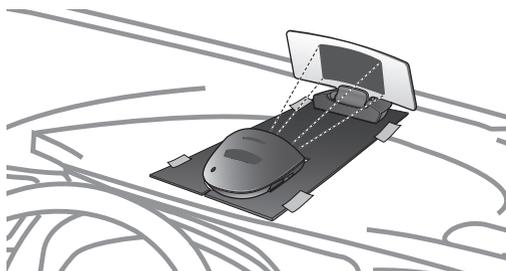
取り付ける

取り付ける

コンバイナユニット/プロジェクションユニットの取り付けかた(続き)

2 プロジェクションユニットの液晶パネルに取り付けられた表示位置確認スポンジがディスプレイの中心に映るようにディスプレイの角度を調整する

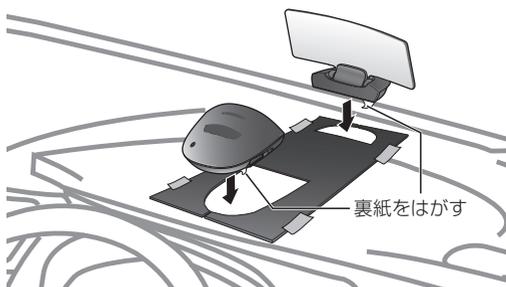
- 角度を調整するには→P.15
- ディスプレイの位置を高くするには、付属のスペーサーを使用してください。(P.15)
- 映った画像をディスプレイの中心に合わせても画像が長方形にならない場合があります。その場合は、取り付け後に台形補正を行ってください。(P.19)



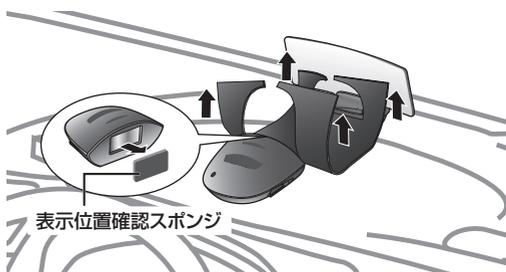
3 調整ができれば、コンバイナユニットとプロジェクションユニットの裏紙をはがし、取り付ける

- 直接ダッシュボードに取り付けてください。
- 手順1と2で調整した取り付け位置やディスプレイの角度がずれないように注意して取り付けてください。

しっかり定着させるため、取り付け後、約24時間は強い振動を与えたりしないでください。



4 取り付けテンプレート(大)とプロジェクションユニットの表示位置確認スポンジを取り外す



5 コードを引き回す

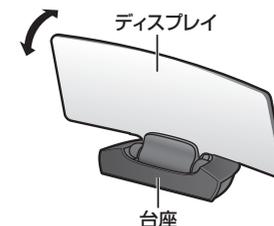
- コードクランパーで要所を固定しながら、コードを引き回してください。
- コードクランパーは、直射日光を避けた高温にならない場所に取り付けてください。



コンバイナユニットの角度を調整するには

コンバイナユニットの台座部分を持ち、ゆっくりとディスプレイの角度を調整する

- ディスプレイの角度を調整するときは、できるだけ上下の縁を挟むようにつかんでください。表示部をつかむと、指紋が付着し画質の低下や破損のおそれがあります。

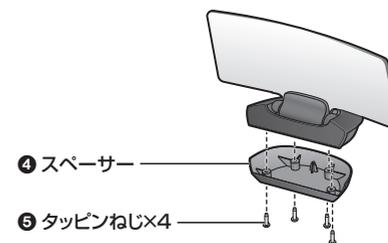


コンバイナユニットの高さを調整するには

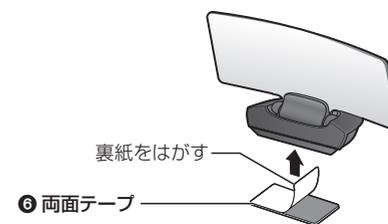
ディスプレイに映る画像がプロジェクションユニットで隠れてしまう場合は、スペーサーを取り付けて高くしてください。

- 必ず付属のスペーサーを使用してください。他の方法で高さを調整すると、運転視界の妨げになるおそれがあります。

1 コンバイナユニットの底面にスペーサーを取り付ける



2 スペーサーの底面に両面テープを貼りつける



お知らせ

- スペーサーを取り付けた場合は、取り付けテンプレート(大)に取り付けテンプレート(小)を上から重ねて使用してください。取り付け後、取り付けテンプレートの(大)と(小)は外してください。



取り付け

マルチエクスパンドユニットの取り付けかた

運転席のシート下に、付属の金具またはマジックテープを使用して、しっかりと固定してください。

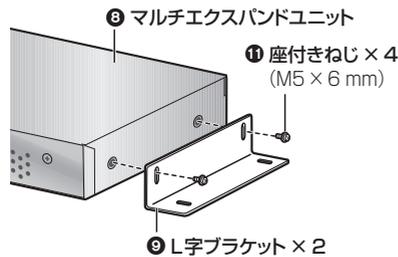
取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。

専用の金具で取り付け(推奨)

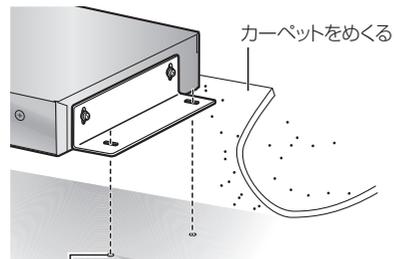
1 L字ブラケットを取り付ける

- 反対側も同様に付けてください。



2 床に穴を開ける

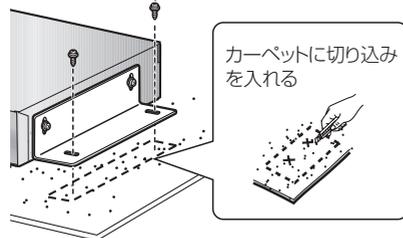
- 反対側も同様に穴を開けてください。



3 床に取り付ける

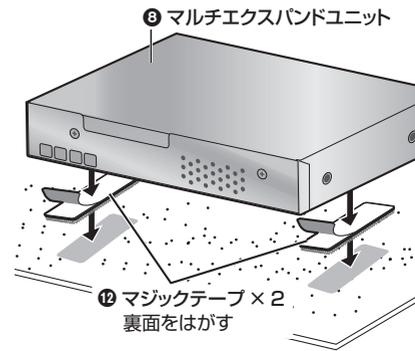
- 反対側も同様に付けてください。

⑩ 座付きタッピンねじ × 4 (φ5 × 16 mm)



マジックテープで取り付け

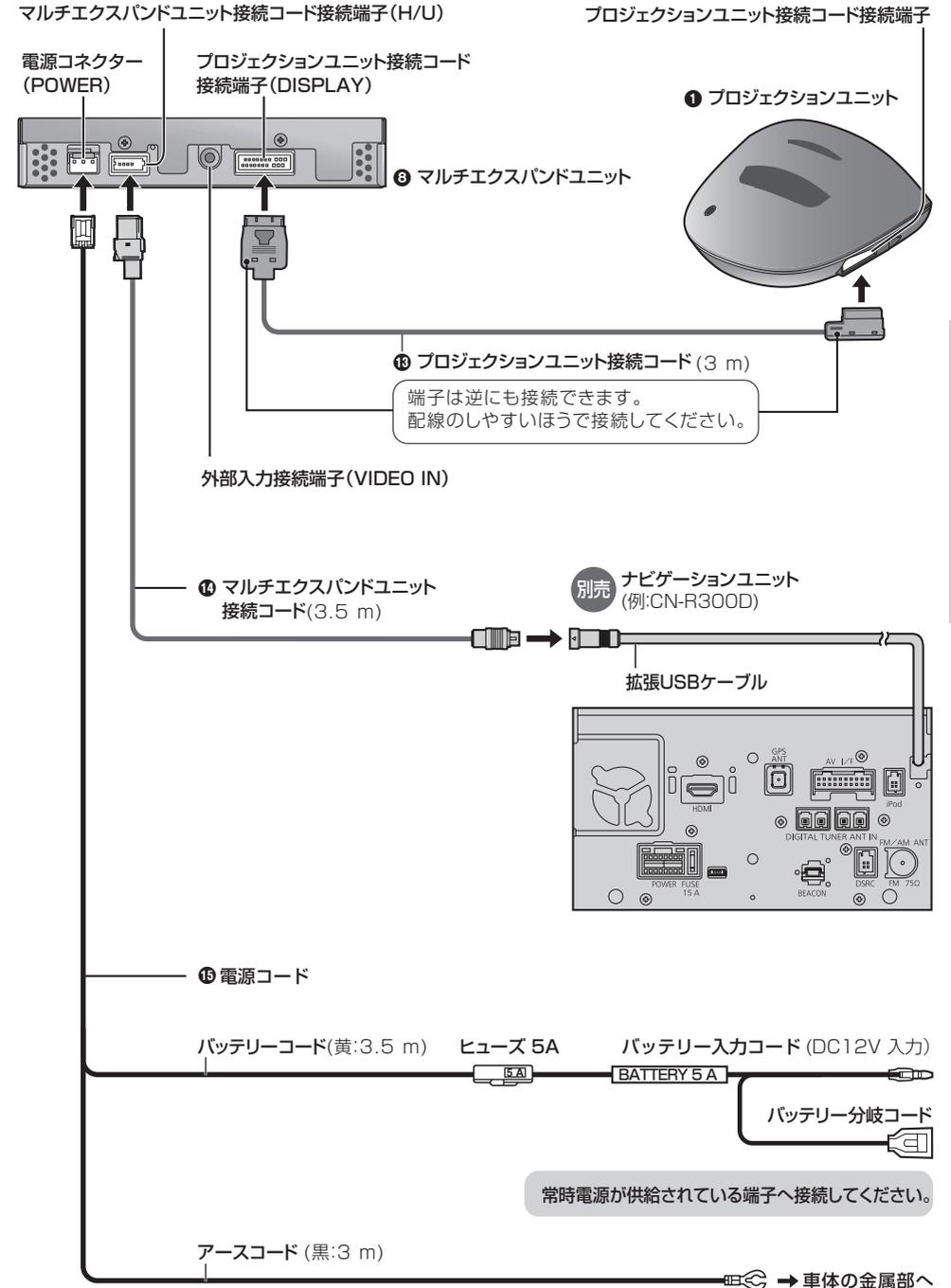
1 カーペットなどに取り付ける



お願い

- マルチエクスパンドユニットの上には物を置かないでください。
- 下記のところには、取り付けしないでください。
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ
 - ・ヒーターのダクトや吹き出し口など発熱する物の近く
 - ・ほこりの多いところ
 - ・水のかかるところ
 - ・足で踏まれるところ

配線のしかた



取り付け

取り付け / 配線のしかた

取り付け・配線を確認する

●接続したナビゲーションで、確認してください。(本機では確認できません。)

マルチエキスパンドユニットの接続を確認する

- 1 車のエンジンをかける**
(ACCをONにする)
●本機とナビゲーションの電源が入ります。
- 2 ナビゲーションの警告画面の注意事項を確認して、**確認**を選ぶ**
●現在地画面(自車位置)が表示されます。
- 3 ナビゲーションの **MENU** を押す**
- 4 **情報** を選び、**拡張ユニット** を選ぶ**
●拡張ユニット情報画面が表示されます。
- 5 拡張ユニット情報を確認する**
(例: CN-R300D)

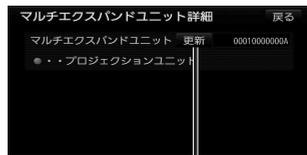


詳細 ————
マルチエキスパンドユニット詳細画面を表示します。(右記)

- 「マルチエキスパンドユニット」が、ON表示になっていますか？

マルチエキスパンドユニットの情報を確認する

- 1 拡張ユニット情報画面(左記)から、**詳細**を選ぶ**
●マルチエキスパンドユニット詳細画面が表示されます。
- 2 マルチエキスパンドユニットの情報を確認する(下記)**
(例: CN-R300D)



更新 ————
マルチエキスパンドユニットのバージョンアップを行うときに使用します。

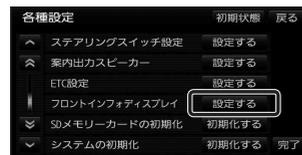
確認項目	内容
マルチエキスパンドユニット	マルチエキスパンドユニットのバージョンが表示されます。
プロジェクションユニット	ON表示になっていますか？

- プロジェクションユニットがON表示にならない場合は、接続を確認してください。

設定をする

●接続したナビゲーションで、設定してください。(本機では設定できません。)

- 1 ナビゲーションの設定メニューから**各種設定**を選ぶ**
- 2 **その他**を選ぶ**
- 3 フロントインフォディスプレイの**設定する**を選ぶ**
(例: CN-R300D)
- 4 各項目を設定し(右記)、**完了**を選ぶ**
(例: CN-R300D)



確認項目	内容
画面表示	<p>「する」: ディスプレイにフロントインフォディスプレイの案内が表示される。</p> <p>「しない」: ディスプレイには何も表示されない。</p> <p>●接続したナビゲーションのランチャーメニューから設定を切り換えることもできます。</p>
入力切換	<p>「案内情報」: フロントインフォディスプレイの案内が表示される。</p> <p>「外部入力」: 外部入力接続端子に接続した外部入力機器の映像が表示される。^{※1}</p> <p>●接続したナビゲーションのランチャーメニューから設定を切り換えることもできます。</p>
明るさ	<p>◀ ▶ で調整する 調整範囲: $-5 \sim \pm 0 \sim +5$ (11段階)</p>
台形補正	<p>◀ ▶ で調整する 調整範囲: $-3 \sim \pm 0 \sim +3$ (7段階)</p> <p>●上辺/底辺の長さを調整することで画像の見えかたを補正します。</p> <p>●補正画像表示 を選ぶと、カラーバーがフロントインフォディスプレイに表示されます。カラーバー画面が長方形になるように調整してください。</p>

[太字: お買い上げ時の設定]

※1 走行中は表示されません。(案内情報が表示されます。)
外部入力機器の映像を見るには、安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。

取り付け

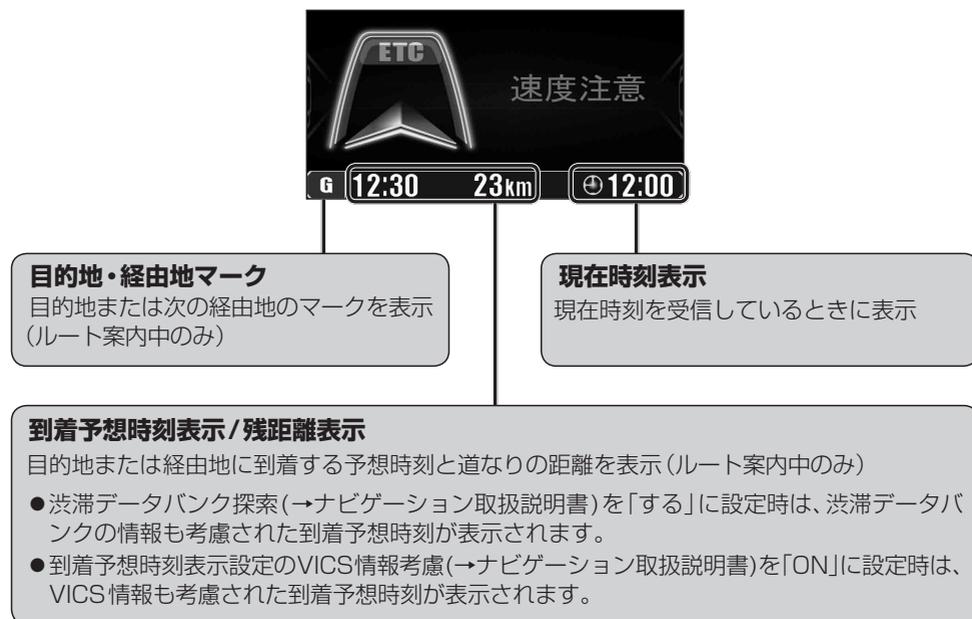
取り付け・配線を確認する / 設定をする

表示の見かた

接続したナビゲーションの案内に連動して、ルート案内やVICSなどの情報を簡易的な画像で表示します。

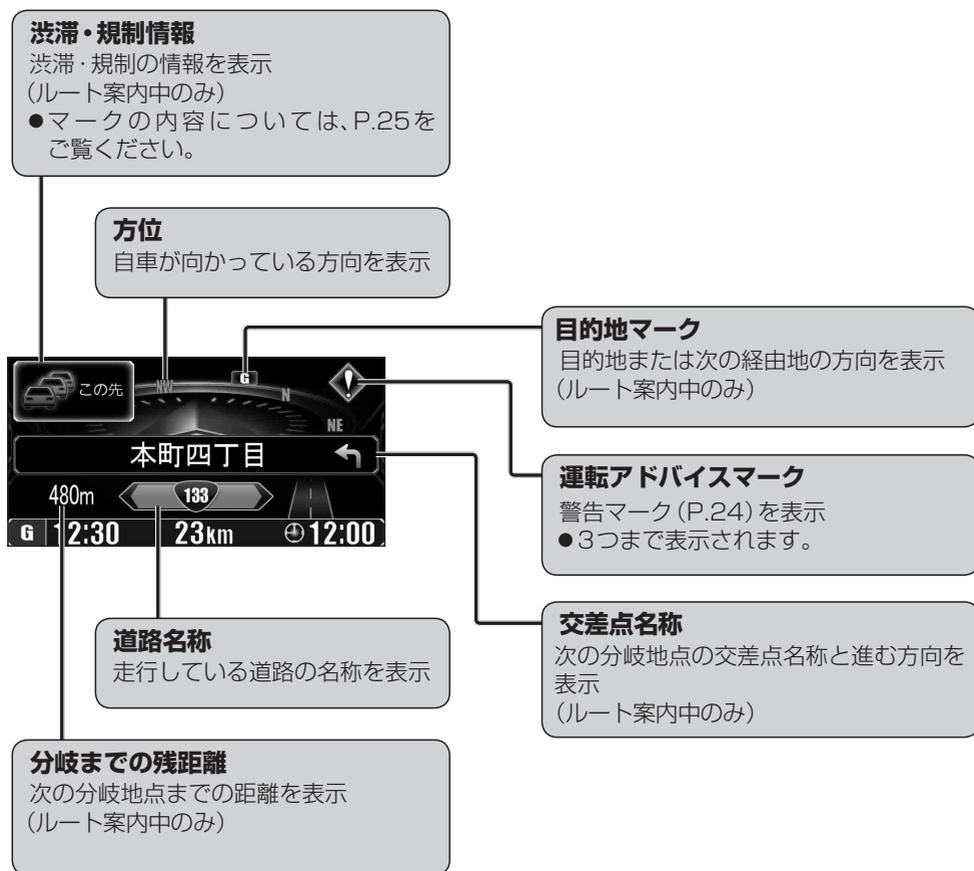
共通表示

ディスプレイ下部の情報はどの案内表示のときでも表示されます。



一般道路走行案内表示

一般道路を走行中に、走行している道路名称、運転アドバイスマーク、方位などが表示されます。



表示の見かた

表示の見かた

表示の見かた

交差点案内表示

レーンのある分岐交差点で通過する交差点の名称、車線情報が表示されます。



レーン看板表示

交差点の車線情報を表示

- ルート案内中は、交差点の通るべき車線を大きく表示します。

交差点名称

次に通過する交差点名称を表示

分岐案内表示

分岐地点までの距離、分岐地点の名称、分岐方向などが表示されます。

- ルート案内中のみ表示されます。



交差点名称

分岐する地点の交差点名称を表示

分岐地点までの距離

分岐地点までの距離を表示

分岐方向

分岐する方向を表示

- 交差点の通るべき車線を大きく表示します。

ハイウェイ案内表示

都市高速、都市間高速道路、一部の有料道路を走行すると表示されます。



運転アドバイスマーク

警告マーク(P.24)を表示
●3つまで表示されます。

渋滞・規制情報

渋滞・規制の情報を表示
(ルート案内中のみ)

- マークの内容については、P.25をご覧ください。

出口までの残距離

出口ICの名称と出口までの距離を表示
(ルート案内中のみ)

施設表示

SA・PA・IC・JCTの名称と自車からの距離を表示

次のSA/PAまたは料金所が近づくと

SA・PAや料金所の情報が表示されます。



施設情報

次のSA・PAや料金所までの距離、名称、施設の情報を表示

表示の見かた

表示の見かた

表示の見かた

ETC案内表示

料金所手前でETCレーンの情報が表示されます。(DSRC車載器接続時のみ)



ETCレーン情報マーク

ETCレーンの状況をマークで表示
 : レーンに接近 (ルート案内中のみ)
 : 進入禁止 (ルート案内中のみ)
 : 料金支払い

ETC情報表示

ETCレーンでの注意情報や料金を表示

運転アドバイス案内表示

踏切警告、合流警告、カーブ警告、レーン警告(高速道路のみ)、事故多発地点案内が表示されます。

- それぞれの地点に近づくと約5秒間、表示されます。
- 各設定が「する」(→ナビゲーション取扱説明書)の場合のみ表示されます。



警告マーク

警告の内容をマークで表示
 : 踏切警告
 : 合流警告
 : カーブ警告
 : レーン警告
 : 事故多発地点案内

警告案内

警告の内容を表示

VICS案内表示

渋滞または規制の情報を受信すると、表示されます。

- 約5秒間、表示されます。
- ルート案内中のみ表示されます。
- VICS渋滞・規制音声自動発声(→ナビゲーション取扱説明書)が「する」の場合のみ表示されます。



発生地点
発生した地点までの距離を表示

発生原因
発生した原因を表示(規制のみ)

発生内容
発生した内容を表示

渋滞・規制マーク

発生した内容をマークで表示

マーク	内容	マーク	内容	マーク	内容	マーク	内容
	通行止め・閉鎖		直進禁止		入口閉鎖		注意
	片側交互通行		進入禁止		入口規制		渋滞
	チェーン規制		対面通行		出口規制		
	右折禁止		徐行		速度規制		
	左折禁止		大型通行止め		車線規制		

表示の見かた

表示の見かた

表示の見かた

新旧ルート比較案内表示

渋滞 / 規制の場所を避けた新しいルートに変更した場合、変更前のルートからの距離や所要時間の差が表示されます。

- 約5秒間、表示されます。
- ルート案内中のみ表示されます。



距離の増減

距離の増減値を表示

所要時間の増減

所要時間の増減値を表示

- 通行止めを回避するルートに変更する場合、「通行止め回避」と表示されます。

渋滞区間の増減

渋滞区間の距離の増減値を表示

お知らせ

- 増減は数値の横の矢印で表示されます。

- ↑ : 増えた場合
- ↓ : 減った場合
- : 変わらない場合

到着案内表示

目的地または経由地に近づくと表示されます。

- ルート案内中のみ表示されます。



目的地マーク

目的地または次の経由地の位置を表示

現在地マーク

自車位置を表示

- 向きは切り換えられません。

目的地方向直線

現在地から目的地・次の経由地の方向を直線で表示

故障かな!?

斜体の項目の確認には、専門の技術と経験が必要です。
安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。

内容	ページ
電源が入らない	
車のエンジンがかかっていない。 ●エンジンをかけて(ACCをONにして)ください。	18
電源がときどき切れる	
電源コードの接続を確認してください。 特にアイドリングストップ車の場合は、正しい接続をしないとエンジン始動時に電源が切れることがあります。	17
ディスプレイの上下角度が調整できない	
障害物などにあたっていないかを確認してください。	—
本機が温くなる	
長時間連続して使用している。 ●正常に機能している場合は、故障ではありません。	—
画像が暗い	
明るさの調整が適切でない。 ●明るさを調整してください。	19
本機が異常に高温になっている。 ●高温時は、機器の保護のため画面が暗くなります。温度が下がるとともに戻ります。	—
画像が映らない	
ディスプレイの角度がずれている。 ●運転者の姿勢に合わせて、画像が見える位置にディスプレイの角度を調整してください。	15
画面表示の設定が「しない」になっている。 ●画面表示の設定を「する」にしてください。	19
プロジェクションユニット接続コード/マルチエキスパンドユニット接続コード/電源コードの接続を確認してください。	17
バッテリーコードのヒューズが切れている。 ●お買い上げの販売店にご相談ください。	17
案内情報が映らない	
入力切替の設定が「外部入力」になっている。 ●案内情報を表示するときは、入力切替の設定を「案内情報」にしてください。	19
外部入力が映らない	
入力切替の設定が「案内情報」になっている。 ●外部入力を表示するときは、入力切替の設定を「外部入力」にしてください。	19
●外部入力接続端子への接続を確認してください。	17
画像に黒い点がある	
液晶パネルまたはディスプレイにほこりや汚れが付着している。 ●付属のクロスで、ほこりや汚れを拭き取ってください。	8

お手入れ

- 電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。(液晶パネル、ディスプレイを除く)
化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。
- 液晶パネルやディスプレイに汚れが付着した場合は、付属のクロスで乾拭きしてください。
水分が付着した場合は、乾燥後にクロスで乾拭きしてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは、使用しないでください。
塗装が変質するおそれがあります。

仕様

プロジェクションユニット	
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	114 mm×50 mm×93.5 mm
質量	約202 g
画面寸法(幅×高さ×対角)	41 mm×21 mm×46 mm
画素数	345 600 画素(縦240×横480×3)
表示方式	透過型
使用光源	LED
コンパイクユニット	
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	160 mm×94 mm×49 mm(使用状態)
ディスプレイ寸法(幅×高さ)	160 mm×70 mm
質量	約107 g
マルチエキスパンドユニット	
電源電圧	DC12 V(試験電圧 14.4 V) マイナスアース
消費電流	1 A 以下
外形寸法(幅×高さ×奥行き) 突起部除く	160 mm×30 mm×108 mm
質量	約505 g
ビデオ入力レベル	1系統 映像:NTSC 1.0 Vp-p(75Ω RCAピンジャック)

- 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載の寸法・質量はおおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。
- 当社サイトのURLは、予告なく変更することがあります。